

2016年4月

カスマンティウム
ラティフォリウム種

Chasmanthium latifolium

(*Chasmanthium latifolium* (Michx.) H. O. Yates)

カスマンティウム ラティフォリウム種審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、イネ科 (Poaceae) のカスマンティウム属 (*Chasmanthium* Link) のラティフォリウム種 (*C. latifolium* (Michx.) H. O. Yates) の全ての栄養繁殖性品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 発根苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 25 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 20 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
 - 調査個体数 特に指示がない限り、10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
均一性は供試した全ての個体で判定する。
 - 調査時期等 特に指示がない限り、株内で最初に出穂（この基準では、止め葉から花序が抽出し始めることを「出穂」という。）した花序の上半分に着生する小穂が十分な大きさに達した時期に行う。（目安として、出穂の約 1 ヶ月後）
葉に関する形質は、特に指示のない限り、止め葉以外で枯死していない最長の葉で調査する。
小穂に関する形質は、特に指示のない限り、最大の小穂で調査する。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がそれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

供試個体数が 20 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 葉身の表面の斑の有無 (形質 8)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け (特性表のピンク色の部分) : 願書に添付する説明書 (種苗法施行規則第7条、別記様式第2号) に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

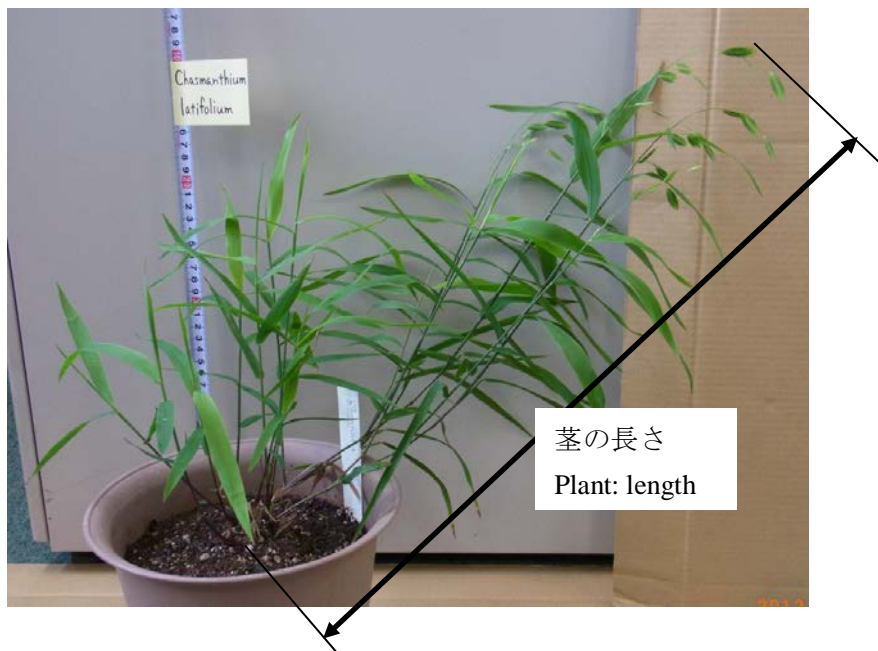
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN (+)	茎の長さ	Plant: length	最長茎の地際から先端までの長さ (花序を含む。)	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	ワイルドオーツ	
2		QN	葉鞘の長さ	Leaf sheath: length	葉鞘の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	ワイルドオーツ	
3		QL	葉鞘のアントシアニン着色の有無	Leaf sheath: anthocyanin coloration	葉鞘のアントシアニン着色の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	ワイルドオーツ	
4		QL	葉鞘の毛の有無	Leaf sheath: pubescence	葉鞘の毛の有無 (葉舌の毛は除く。)	観察 VG	1 9	無 有	absent present	ワイルドオーツ	
5		QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	葉身の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	ワイルドオーツ	
6		QN	葉身の幅	Leaf blade: width	葉身の最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ワイルドオーツ	
7		QN	葉身の表面の緑色の濃淡	Leaf blade: green color of upper side	葉身表面の緑色の濃淡 (斑入り品種の場合は、最も濃い緑色の部分を調査する。)	観察 VG	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	ワイルドオーツ	
8		QLG	葉身の表面の斑の有無	Leaf blade: variegation of upper side	葉身表面の斑の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present	ワイルドオーツ	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
9		PQ	葉身の表面の斑の色	Leaf blade: color of variegation of upper side	葉身表面の斑の色	観察 VG		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
10		QN	葉身の裏面の緑色の濃淡	Leaf blade: green color of lower side	葉身裏面の緑色の濃淡(斑入り品種の場合は、最も濃い緑色の部分を調査する。)	観察 VG	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	ワイルドオーツ	
11		QN	葉身の横断面の形	Leaf blade: shape in cross section	葉身中央部の横断面の形	観察 VG	1 2 3	凹 平 凸	concave flat convex	ワイルドオーツ	
12		QL (+)	葉身の毛の有無	Leaf blade: pubescence	葉身の毛の有無(老化した葉では脱落している場合があるので、株全体で評価する。)	観察 VG	1 9	無 有	absent present	ワイルドオーツ	
13		QN	止め葉の長さ	Flag leaf: length	止め葉の葉身の長さ	測定 cm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	ワイルドオーツ	
14		QN	止め葉の幅	Flag leaf: width	止め葉の葉身の最大幅	測定 cm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ワイルドオーツ	
15		QN	小穂の向き	Spikelet: attitude	地面に対する小穂の向き(株全体の小穂の傾向で評価する。)	観察 VG	1 2 3	上向き 斜上 下向き	erect semi-erect drooping		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16		QN (+)	小穂の長さ	Spikelet: length	小穂の長さ	測定 mm MS	3 5 7	短 中 長	short medium long	ワイルドオーツ	
17		QN (+)	小穂の幅	Spikelet: width	小穂の最大幅	測定 mm MS	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ワイルドオーツ	
18		QL	小穂のアントシアニン着色の有無	Spikelet: anthocyanin coloration	小穂のアントシアニン着色の有無	観察 VG	1 9	無 有	absent present		
19		QN (+)	穎の数	Spikelet: number of bracts	1 小穂当たりの苞穎と護穎(外穎)の合計数	測定 MS	3 5 7	少 中 多	few medium many	ワイルドオーツ	

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 茎の長さ Char.1 Plant: length



注：茎の長さには、花序の長さを含む。(写真では花序が垂れているが、花序を軽く伸ばして測定する。)

Note: Plant length includes inflorescence. (The inflorescence is drooping in the picture above, but with straightened inflorescence it should be measured.)

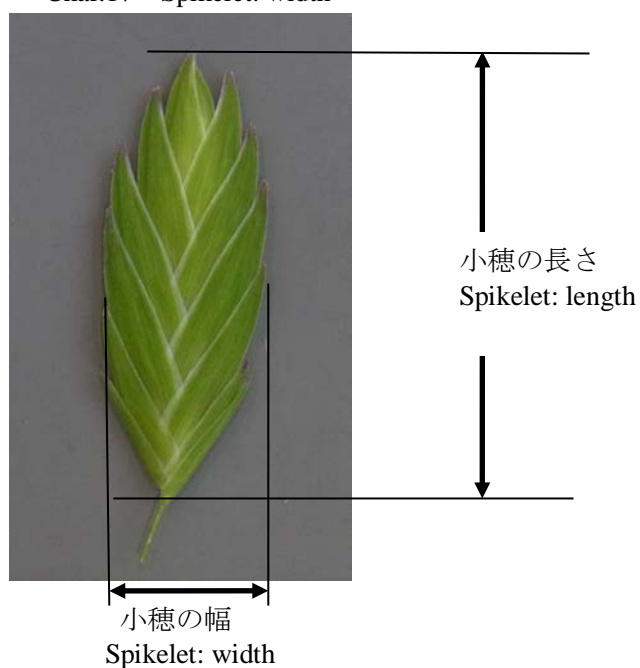
形質 12 葉身の毛の有無 Char.12 Leaf blade: pubescence



9
有
present

形質 16 小穂の長さ Char.16 Spikelet: length

形質 17 小穂の幅 Char.17 Spikelet: width



形質 19 穎の数 Char.19 Spikelet: number of bracts



1 小穂の苞穎と護穎の合計数を穎の数とみなす。

Number of bracts is considered to be the sum of glumes and lemmas per spikelet.